

**デジタル田園都市国家構想の実現に向けた  
第3期苓北町まち・ひと・しごと創生総合戦略**



令和7年3月  
苓北町

# デジタル田園都市国家構想の実現に向けた 第3期苓北町まち・ひと・しごと創生総合戦略

## 目次

第1章 基本的な考え方.....	- 1 -
1. 策定の趣旨と背景.....	- 1 -
2. 総合戦略の位置づけ.....	- 2 -
3. 総合戦略の期間.....	- 2 -
4. 地域ビジョン .....	- 2 -
第2章 基本目標と基本的方向 .....	- 2 -
1. 基本目標.....	- 2 -
2. 基本的方向と具体的な施策 .....	- 3 -
基本目標1 地域資源を活かした魅力あるしごとをつくる.....	- 3 -
基本目標2 新しいひとの流れをつくる .....	- 6 -
基本目標3 町民が結婚・妊娠・出産・子育てしやすい環境を整備する.....	- 9 -
基本目標4 町の知名度を向上させ、安心して快適な、魅力あるまちをつくる .....	- 11 -
第3章 効果検証等の実施.....	- 15 -
1. 取り組み体制 .....	- 15 -
2. 効果検証等の実施.....	- 15 -

## 第1章 基本的な考え方

### 1. 策定の趣旨と背景

国においては、平成26年11月に「まち・ひと・しごと創生法」が制定され、同年12月27日に、人口の現状と将来展望を提示する「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び今後5か年の政府の施策の方向を提示する「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が閣議決定されました。

なお、地方公共団体においては、国の長期ビジョン及び総合戦略を勘案して、地方公共団体における人口の現状と将来展望を提示する「地方人口ビジョン」及び地域の実情に応じた今後5か年の施策の方向を提示する都道府県まち・ひと・しごと創生総合戦略及び市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定に努めることとなりました。

これを受けて、本町の人口の現状と将来の姿を示し、人口に関する町民の認識の共有を目指すとともに、今後の目標や施策の基本的方向を提示することを目的とした第1期となる「苓北町まち・ひと・しごと創生総合戦略」と「苓北町人口ビジョン」を平成27年12月に策定しました。

その後、国では令和元年6月に、次期総合戦略の策定に向けた「まち・ひと・しごと創生基本方針2019」が閣議決定され、同方針において、令和2年度から始まる「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に向け、基本的な考え方や初年度に取り組む主な事項などが示されました。

このため、本町では第1期総合戦略の効果検証を行うとともに、国の基本方針で示された新たな視点の取り組みを踏まえ、令和2年度から令和6年度までを計画期間とする「第2期苓北町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を令和2年4月に策定しました。

さらに、国では令和4年12月に従来の「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」を抜本的に改訂し、デジタル技術を地方の社会課題解決の鍵として「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指す「デジタル田園都市国家構想総合戦略」が閣議決定されました。

本町においても、これまでの総合戦略の取組を、今後はデジタルの力を活用しながら継承・発展させていく必要があります。

このような社会情勢の流れを勘案し、本町で実施すべき取組を体系的に整理し、本町の特徴を生かした令和7年度からの5か年を計画期間とし、地方創生の指針となる「デジタル田園都市国家構想の実現に向けた第3期苓北町まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下「本戦略」という。）を策定します。

なお、本戦略については、町全体の方向性を示す振興計画と密接に関連することから、令和6年（2024年）3月策定の「苓北町第7次振興計画第14期基本計画」と整合性を持たせることとします。

## 2. 総合戦略の位置づけ

本戦略は、「まち・ひと・しごと創生法」第10条の規定に基づき策定するとともに、国及び熊本県の総合戦略の内容を踏まえて策定します。

また、令和6年度（2024年度）からの計画となる「苓北町第7次振興計画第14期基本計画」と数値目標等は整合性を持たせ、基本計画と本戦略と同じ方向性となるよう策定します。

## 3. 総合戦略の期間

本戦略の対象期間は、令和7年度（2025年度）から令和11年度（2029年度）までの5年間とします。

なお、国の新たな施策や急激な社会・経済情勢の変化、進捗状況などに対応するため、対象期間中においてもその状況に応じて、随時本戦略を見直すこととします。

## 4. 地域ビジョン

第7次苓北町振興計画では、「豊かな自然と暮らしを 未来へとつなげるまち 苓北～まちの魅力を守り、伸ばし、発信していく～」を将来像として決めました。本戦略においても、振興計画との整合を図り、同じ方向を目指していくものとして本戦略の地域ビジョン（目指すべき将来像）を振興計画と同様に以下のとおり定めます。

豊かな自然と暮らしを 未来へとつなげるまち 苓北  
～まちの魅力を守り、伸ばし、発信していく～

苓北町は、美しく豊かな自然の恵みや長い歴史の中で育まれてきた文化、産業、そして人々の暮らしなど多くの財産を有しています。こうした財産を継承しながら、更に磨き、新たな課題が顕在化している中で、町民一人ひとりが生きがいを持ち、安心して心豊かに暮らすことができる、次代に誇れるまちづくりを進めます。

## 第2章 基本目標と基本的方向

### 1. 基本目標

第2期苓北町まち・ひと・しごと創生総合戦略では、「4つの基本目標」、「2つの横断的な目標」を設定し、積極的に施策を展開してきました。本戦略では第2期の基本目標は継承しつつ、国が総合戦略で示す施策の方向も勘案し、基本目標を次の4つとします。

#### 4つの基本目標

デジタルの力を活用しつつ、

基本目標1 「地域資源を活かした魅力あるしごとをつくる」

基本目標2 「新しいひとの流れをつくる」

基本目標3 「町民が結婚・妊娠・出産・子育てしやすい環境を整備する」

基本目標4 「町の知名度を向上させ、安心して快適な、魅力あるまちをつくる」

## 2. 基本的方向と具体的な施策

### 基本目標1 地域資源を活かした魅力あるしごとをつくる

国の総合戦略における施策の方向：地方に仕事をつくる

数値目標・企業（法人）を5年間で2社誘致する

#### <<基本的方向>>

本町の人口減少の要因の一つは、進学・就職期を迎えた多くの若者が町外に転出していくことであるため、人口減少を抑制するため、地域の発展を支える産業の活性化と担い手の確保、地域資源を活かした魅力ある雇用の創出を目指します。

#### <<具体的な施策と重要業績評価指標>>

##### (ア) しごとをつくる

###### ①デジタルの力を活用した企業誘致と新たな雇用先の確保

- サテライトオフィスへの企業誘致の取り組みを行います。
- ワーケーション施設の認知度向上・利用者増に努めます。
- 関係機関と連携を図りながら、企業誘致可能な町有地や町有施設の情報発信を推進します。
- 高速ブロードバンド環境が整備されている利点を生かし、情報関連企業等の誘致を推進します。

重要業績評価指標 (KPI)	単 位	現状値 (令和5年度)	目標値(令和11年度)
サテライトオフィス入居率	%	100	100
ワーケーション施設利用者数	人	11	36

(具体的な事業) ・サテライトオフィス管理事業 ・富岡城ワーケーション施設管理事業  
・企業誘致対策事業 ほか

###### ②はたらく場の創出

- 町で起業、創業する小規模事業者等を支援します。
- 親族による事業承継だけでなく第三者による事業承継を支援します。
- 各関係機関の連携のもと、地元企業への就職を推進します。
- ハローワークやジョブカフェとの連携による労働力の確保を図ります。

重要業績評価指標 (KPI)	単 位	現状値 (令和5年度)	目標値(令和11年度)
起業・創業件数	件	2	3

(具体的な事業) ・創業支援等事業 ・事業承継支援事業 ・小規模事業者支援事業 ほか

## (イ) 担い手を確保する

### ①農林水産業を支える担い手の育成・確保

- 認定農業者、農業後継者、新規就農者の育成・確保、農業経営の法人化の促進に努めます。
- 農業外からの人材の確保・育成者や起業の参入促進、農福連携等の取り組みを進めます。
- 森林組合等の林業事業体と連携し、「緑の雇用」事業等を活用しながら、都市部からの移住就業者や新規就業者の確保を図り、将来的な担い手の育成に向け、緑の少年団の活動を支援します。
- 漁業協同組合と連携し、各種支援制度の周知と活用促進を図り、地域水産業を支える漁業経営体の育成・確保を図るほか、都市部からの移住就業者や新規就業者の掘り起こしに向けた取り組みを進めます。
- 特定地域づくり事業協同組合制度を活用し、農林水産業をはじめとする町内の担い手確保の取り組みを進めます。

重要業績評価指標 (KPI)	単 位	現状値 (令和5年度)	目標値(令和11年度)
法人組織の数 (累計)	社	5	7
認定農業者数	戸	58	62
新規就農者 (経営開始) 数	人	0	2
水産業新規就労者数	人	0	2

(具体的な事業) ・経営開始資金事業 ほか

## (ウ) しごとを魅力化する

### ①デジタルの力を活用した農林水産業の魅力化

- 農地や農道、用排水施設の改修等を進め、中山間地域等直接支払制度・多面的機能支払制度の活用、関係機関と連携した農地パトロール等を行います。
- 効率的な生産技術や生産工程管理、スマート農業の導入を支援し、生産性・品質・安全性の向上、一層のブランド化を促進します。
- 環境にやさしい持続可能な農業の促進に向けた取り組みを進めます。
- イノシシ等による農林産物への被害の防止に向け、捕獲従事者の育成・確保をはじめ、鳥獣害対策の強化を図ります。
- 林業経営の効率化に向け、林道・作業道の維持管理に努めます。
- 森林組合等の林業事業体を中心とした森林施業の共同化・集約化、スマート林業の導入支援など、合理的かつ省力・低コストで森林施業が行える体制づくりを進めます。
- 種苗放流の支援、漁業者の資源管理の取り組みの促進に努めます。
- 水産物ブランド品の生産量の安定化・拡大の支援、認知度向上のためのPR活動の強化を図るとともに、新たな特産品の開発・販売に向けた取り組みを進めます。

○農林水産物の地産地消に努めるほか、全国に向けた情報発信の強化、都市部等における出展活動の展開、ふるさと納税の返礼品への活用等により、町外における消費の拡大に努めます。

重要業績評価指標 (KPI)	単 位	現状値 (令和5年度)	目標値(令和11年度)
農業経営体あたりの総生産額	千円	2,575	3,957
有害鳥獣 (イノシシ) の捕獲数	頭	844	850
水産物ブランド品数 (累計)	品	2	3

(具体的な事業) ・農業振興事業 ・畜産業振興事業 ・鳥獣害対策事業 ・林道事業  
 ・水産業振興事業 ・磯焼け・食害対策事業 ・堆肥センター管理事業 ほか

## ②デジタルの力を活用した商販業の魅力化

- 商工業の振興に向けた各種活動の一層の活発化に向け、商工会の運営支援を行います。
- 商工会等と連携し、経営の改善や販売力の強化、地元商店ならではの地域に密着した商品・サービスの提供を促進するとともに、各種融資制度の周知と活用促進に努めます。
- ホームページやSNSなど情報発信ツールを活用した販路拡大への支援を引き続き進めます。
- 天草陶石及び天草陶磁器については、本町を代表するブランド品として、PR活動の強化や販路拡大の支援を積極的に行います。

重要業績評価指標 (KPI)	単 位	現状値 (令和5年度)	目標値(令和11年度)
苓北町商工会会員数	社	211	199
天草西海岸窯元めぐり来場者数 (町内窯元への来場者春秋合計延べ数)	人	6,081	7,000

(具体的な事業) ・苓北町商工会補助事業 ほか

## 基本目標2 新しいひとの流れをつくる

国の総合戦略における施策の方向：人の流れをつくる

数値目標・令和11年(2029年)までの5年間の社会減を毎年20人改善する

令和元年～令和5年の社会増減数 平均▲72人 →目標平均▲52人

※数値目標の設定は、苓北町人口ビジョンの将来展望に沿って試算した数値

### <<基本的方向>>

コロナ禍により、観光業は低迷をしていましたが、インバウンドを含む観光客数は全国的に増加傾向にあります。

また、本町においては、転出超過が長く続いており、町の基幹産業である農林水産業をはじめあらゆる分野において深刻な担い手不足が生じています。

なお、現在は、都市部から地方への移住に関心が高まっており、今後も様々な場面で関係人口を創出拡大し、移住・定住対策の強化に取り組みます。

### <<具体的な施策と重要業績評価指標>>

#### (ア) 地域資源を活かした観光をつくる

##### ①自然・歴史を活かした観光の振興

○観光振興の旗振り役となる天草れいほく観光協会の自走化を支援するため、外部人材を活用した事務局機能の強化を図ります。また、新商品の開発や地域産品の販路開拓へのバックアップを継続的に行います。

○富岡城公園については、本施設から他施設、他施設から本施設へと観光客を動線にとらえた旅行商品等の創出により、施設の有効利用を図ります。

○観光客の受け入れ環境を高めるために、天草れいほく観光協会と連携し観光ガイドの体制見直しと観光ガイドの養成や研修を増やし、質の向上と人数の確保を図ります。また、富岡城周辺ウォーキングコースの活用と認知度向上に努めます。

○天草灘サンセットクルージングの利用者増に向けた、支援・情報発信を強化します。

○苓北に残る「文学の宝」を丁寧に発掘・深掘りし、苓北の観光資源として磨き上げていきます。

○OVISIT天草プロジェクト実行委員会等と連携し広域観光体制の充実を図ります。

○歴史資料館の展示内容の充実を図り、SNS等を活用した情報発信に努めます。

重要業績評価指標 (KPI)	単 位	現状値 (令和5年度)	目標値(令和11年度)
観光施設等の来訪者数	千人	52	60
町内宿泊客数	千人	16	17

(具体的な事業) ・天草れいほく観光協会補助事業 ・地域プロジェクトマネージャー事業  
・地域おこし協力隊事業 ・集落支援員事業 ・観光施設維持管理事業  
・温泉センター管理事業 ・歴史資料館管理事業 ・観光振興事業



## (イ) 関係人口を創出・拡大する

### ①地域への愛着を深め、継続的な関わりを生み出す

- ふるさとふれあい文化祭、ニューイヤーコンサートやスマイルコンサートなど自主文化事業を充実し参加人数を増やす施策を検討します。
- スポーツ施設を安心して利用してもらえるよう、適切な維持管理に努めます。
- 苓北タヤケマラソンは、新たな参加者の獲得を目指し、これまでの規模を超える大会に向け、PRを行います。
- 天草～長崎航路を利用した長崎市との交流や姉妹都市の唐津市との地域間交流をより一層推進します。
- 地域住民と地域外住民がともに集い、交流を深めるための拠点施設の整備を進めます。

重要業績評価指標 (KPI)	単 位	現状値 (令和5年度)	目標値 (令和 11 年度)
公共スポーツ施設利用者数	人	90,997	84,000
苓北タヤケマラソン出走者数	人	420	600
文化祭参加者数 (ふれあい文化祭・各地区文化祭)	人	1,079	1,000
姉妹都市との交流者数	人	80	90
長崎市との交流者数	人	117	130

- (具体的な事業) ・総合センター等管理事業 ・志岐集会所管理事業 ・温泉プール管理事業  
・タヤケマラソン大会事業 ・地域間交流事業 ほか

### ②地域と地域を結び、人の流れをつくる

- 天草と長崎をつなぐ生活・医療航路として高速船の維持、利用促進に努めます。
- 天草と都市部とつなぐ天草エアラインの維持、利用促進に努めます。
- 島原・天草・長島架橋、八代・天草シーライン建設事業を推進するため、天草地域が連携して集会を継続して開催するほか、関係機関への要望活動に積極的に取り組みます。
- 国・県道については、路線の重要性や整備効果等を考慮したうえで、事業箇所を選定しながら、関係機関と連携して、熊本県へ要望を行います。
- 路線バス・巡回バスの維持・効率化に努めます。

重要業績評価指標 (KPI)	単 位	現状値 (令和5年度)	目標値 (令和 11 年度)
天草～長崎航路高速船利用者数	人	7,829	9,400
天草エアライン利用者数	人	65,806	76,000
巡回バス利用者数	人	4,418	5,300

- (具体的な事業) ・公共交通対策事業 ・巡回バス事業 ほか

## (ウ) 移住・定住対策を強化する

### ① デジタルの力を活用し移住を検討するひとを増やす

- お試し住宅の利用促進に努めます。また、新たなお試し住宅等の整備を検討します。
- 宅地の分譲・販売について、町内外の子育て世帯を中心に販売の促進を図ります。
- 町内に点在する空き家の「空き家バンク」への登録を進めます。
- 二地域居住に向けた取り組みを検討します。
- 保育園留学や小学校留学の実現に向けた取り組みを進めます。

重要業績評価指標 (KPI)	単 位	現状値 (令和5年度)	目標値(令和11年度)
宅地の分譲・販売 (累計)	区画	50	56
空き家バンク新規登録物件数 (累計)	件	13	60

(具体的な事業) ・子育て世代定住促進住宅支援対策事業 ・空き家活用支援事業  
・移住支援事業 ・地域おこし協力隊事業 ほか

### ② 茶北に住み続けたいひとを増やす

- 町営住宅の計画的な改善や維持管理を実施します。
- 町民の住環境の向上のため、住宅リフォーム等支援事業を実施します。

重要業績評価指標 (KPI)	単 位	現状値 (令和5年度)	目標値(令和11年度)
町営住宅管理数	区画	104	96
住宅リフォーム補助件数	件	20	20

(具体的な事業) ・子育て世代定住促進住宅支援対策事業 ・住宅リフォーム等支援事業  
・町営住宅等管理事業 ほか

### 基本目標3 町民が結婚・妊娠・出産・子育てしやすい環境を整備する

国の総合戦略における施策の方向：結婚・出産・子育ての希望をかなえる

数値目標・令和11年までの5年間（R7.1～R11.12）の出生数を150人に増やす  
 令和元年～令和5年の出生数 平均25人 →目標平均30人  
 ※数値目標の設定は、第3期茶北町子ども・子育て支援事業計画に基づく

#### <<基本的方向>>

本町においても少子化の傾向は年々強まっています。持続可能な地域であるために、結婚・妊娠・出産を希望する町民の希望をかなえ、子育てしやすい環境を整備します。

#### <<具体的な施策と重要業績評価指標>>

##### (ア) 結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる

###### ①デジタルの力を活用し結婚の希望をかなえる

- 独身男女の結婚を支援するため、天草市・上天草市と連携し、出会いの場の提供や結婚に関する相談会を充実させるとともに、AIを活用したマッチングシステムの導入等を検討します。
- 新婚世帯に対する住宅取得費用又は住宅賃借費用及び引越費用に係る支援を行います。

重要業績評価指標 (KPI)	単 位	現状値 (令和5年度)	目標値(令和11年度)
イベントでのカップリング数	組	2	5

(具体的な事業) ・結婚支援事業 ・結婚新生活補助事業 ・結婚祝金事業 ほか

###### ②妊娠・出産の希望をかなえる

- こども家庭センターを設置し、妊産婦や子育て世代、子どもに対する一体的な相談支援を行うとともに、健康診査や家庭訪問、産前・産後サポートをはじめとする各種母子保健事業の充実を図ります。
- 妊娠を希望する方へ不妊治療費の助成を行います。
- 誕生祝金、出産・子育て応援交付金事業を実施します。

重要業績評価指標 (KPI)	単 位	現状値 (令和5年度)	目標値(令和11年度)
母子保健に関する実施状況調査における「妊娠・出産について満足している者の割合」	%	100	100

(具体的な事業) ・こども家庭センター事業 ・誕生祝い金事業 ・産前・産後サポート事業  
 ・不妊治療費助成事業 ・出産・子育て応援交付金事業 ほか

### ③子育ての希望をかなえる

- 保護者の多様な保育ニーズに対応し、保育所における保育サービスの充実を促進します。
- 子育て支援センター事業、放課後児童クラブ、一時預かりサービスをはじめ、多様な子育て支援サービスの提供を図ります。
- 保育料の負担軽減や医療費の助成をはじめとする子育て家庭への経済的支援を推進します。
- 親子で楽しめる安全な遊び場、保護者同士・子ども同士の交流の場として、新たな公園の整備を行います。

重要業績評価指標 (KPI)	単 位	現状値 (令和5年度)	目標値 (令和11年度)
子育て支援センター利用者 (年間延べ人数)	人	1,339	1,800

- (具体的な事業) ・保育所入所児童運営事業 ・延長保育事業 ・放課後児童健全育成事業  
・子育て支援強化事業 ・児童手当事業 ・ひとり親家庭等医療費助成事業  
・子育て支援医療費助成事業 ・上津深江広域避難地防災公園整備事業  
・奨学資金貸付事業 ・入学準備資金補助事業 ほか

## 基本目標4 町の知名度を向上させ、安心して快適な、魅力あるまちをつくる

国の総合戦略における施策の方向：魅力的な地域をつくる

数値目標・ふるさと納税総額 令和5年度 93,659千円 →令和11年度 150,000千円

### <<基本的方向>>

町民が安心して暮らし続ける町づくりを推進します。また、デジタル技術を活用した知名度の向上や「ゼロカーボンシティ」の実現に向けた具体的な取り組み、「義務教育学校」を始めとする特色ある教育を推進するなど魅力あるまちをつくりまします。

### <<具体的な施策と重要業績評価指標>>

#### (ア) まちの知名度を向上させる

##### ① デジタルの力を活用しまちの魅力を発信する

- 町の知名度と魅力を向上させるためのプロモーション戦略の策定と実践を行います。
- 町ホームページについては、掲載する記事が閲覧者にとって、わかりやすく、内容が的確に伝わり、最新の情報になるよう、適切な管理を行います。
- 町広報紙を通して、町の施策や行政情報等を出郷者など町外へ発信し、町のPRを行いながらUターンやIターンなどによる移住促進につなげます。
- メタバースなどデジタルの力を活用し、町の知名度を向上させる取り組みを行います。
- 移住・定住や交流人口拡大イベントなどに参加し、まちのPRを行います。
- ふるさと納税制度を通じ、町の認知度向上を推進するとともに、町内特産品等の開発とPRを行います。
- 大学や町外事業者等と町が連携して特色あるまちづくりを推進し、町の魅力向上につなげます。

重要業績評価指標 (KPI)	単 位	現状値 (令和5年度)	目標値 (令和11年度)
移住・定住イベントでの接点数	件	— (実績なし)	200

- (具体的な事業) ・文書広報事務事業 ・メタバースを活用した交流人口拡大事業  
・移住支援事業 ・天草・苓北ふるさとづくり寄附金対策事業  
・れいほくプロモーション事業 ・公民連携事業 ほか

#### (イ) 全ての人々が安心して快適なまちをつくる

##### ① 防災に強い安心なまち

- 町及び防災関係機関並びに地域住民が一体となった総合的な防災体制の確立を進めます。
- 倒壊のおそれのある危険家屋等の解体への補助を行います。
- 災害の未然防止に向け、治山・治水対策を促進します。
- 町道及び橋梁の整備・維持管理を推進します。
- 公共施設のバリアフリー化を進めます。

重要業績評価指標 (KPI)	単 位	現状値 (令和5年度)	目標値(令和11年度)
消防団員数	人	244	240
自主防災組織の組織率	%	86.2	100

(具体的な事業) ・消防施設整備事業 ・防災行政無線更新事業 ・自主防災組織活性化事業  
 ・住宅耐震化支援事業 ・空き家等対策事業 ・急傾斜地崩壊対策事業  
 ・やまびこ活動事業 ・町道維持管理事業 ・町道改良事業 ・町道舗装事業  
 ・道路メンテナンス事業 ・町河川浚渫事業 ほか

## ②快適に過ごせるまち

- 水道・下水道事業の健全な運営、計画的な整備を進めます。
- ごみの減量化・資源化を促進するため、広報・啓発活動の推進や環境教育・学習の開催等を通じ、町民や事業者の自主的な4Rを促進します。
- 犯罪の起こりにくい環境づくりを行います。
- 交通事故を起こさない・交通事故にあわない環境づくりに努めます。
- 多文化共生の意識啓発を図り、町民及び外国人が生活しやすい環境整備を進めます。

重要業績評価指標 (KPI)	単 位	現状値 (令和5年度)	目標値(令和11年度)
水道普及率	%	96.9	97.2
水洗化率(下水道、農集、合併)	%	89.7	100
一般廃棄物資源化率	%	18.6	20.0

(具体的な事業) ・水道事業 ・下水道事業 ・塵芥処理事業 ・海岸漂着地或対策推進事業  
 ・大型ごみ臨時収集事業 ・防犯灯維持管理事業 ・交通安全対策事業  
 ・外国人相談・交流事業 ほか

## (ウ) 魅力あるまちをつくる

### ①環境にやさしいまち、脱炭素社会(ゼロカーボンシティ)に取り組むまち

- 公共施設や一般住宅への太陽光等発電等の再生可能エネルギーの導入拡大に取り組みます。
- 公共施設や防犯灯の照明LED化を進めます。
- 町をあげての省エネルギー運動を促進します。
- 庁用車における電動車の導入を促進します。
- ボランティア海岸清掃などの環境美化活動への参加を呼びかけます。

重要業績評価指標 (KPI)	単 位	現状値 (令和5年度)	目標値(令和11年度)
太陽光発電システム設置補助件数	件	8	10
環境美化活動参加者数	人	2,117	3,000

- (具体的な事業) ・住宅用太陽光発電システム等設置事業 ・脱炭素化推進事業  
 ・地域脱炭素移行・再エネ推進事業 ・塵芥処理事業 ほか

## ②特色ある学びができるまち

- 各学校へ GIGA スクール構想により整備された ICT 教育環境を活用し、デジタルの力を活用した特色ある授業や家庭学習などに取り組みます。
- 導入した校務支援システムにより、教職員の事務作業効率化を進め、児童生徒に向き合う時間を確保し、教育の質を高めます。
- 生涯にわたり心豊かで健康な生活の基盤を培うため、学校給食を通じた地産地消、食育に取り組みます。
- 町内の小中学校を統合した「義務教育学校」の設置に向けた取り組みを推進します。
- 天草拓心高等学校マリン校舎の魅力化に取り組みます。
- 地域やマリン校舎、大学研究機関との産学官交流を促進し、探求活動の活性化や地域の教育振興につなげキャリア教育の充実を図ります。

重要業績評価指標 (KPI)	単 位	現状値(令和5年度)	目標値 (令和 11 年度)
全国学力・学習状況調査 (小6) (全国・熊本県の正答率平均値以上の教科割合)	%	100	100
全国学力・学習状況調査 (中3) (全国・熊本県の正答率平均値以上の教科割合)	%	33.3	50.0
企業や高校・大学等と連携した教育活動を実施した学校の割合	%	小学校 25% 中学校 0%	小学校 100% 中学校 100%

- (具体的な事業) ・ICT教育事業 ・学校教育指導員配置事業 ・学校給食運営事業  
 ・学校施設整備事業 ・天草拓心高校マリン校舎魅力化推進事業  
 ・中大連携による起業家教育実践事業 ほか

## ③健康のまち、生涯活躍できるまち

- デジタルの力を活用した健康ポイント事業をはじめとする町民の自主的な健康づくり活動を促進します。
- 受診率の向上に向けた取り組みを行いながら、特定健康診査・特定保健指導、がん検診を実施するほか、健康教育・健康相談の充実に努めます。
- 町民が必要なときに安心して医療を受けられるよう、医師会との連携や広域的連携を強化し、地域医療体制の維持・充実にに向けた取り組みを進めます。
- 高齢者の健康づくりに向け、フレイル等の多様な課題に対応した、保険事業と介護予防事業が一体となった取り組みを推進します。
- 健康で文化的な生活が送れるよう生涯学習活動グループの育成や新規活動を支援します。
- 老人クラブやシルバー人材センターへの支援を行います。

重要業績評価指標 (KPI)	単 位	現状値 (令和5年度)	目標値(令和11年度)
健康ポイントアプリ登録者数	人	－ (実績なし)	1,000
特定健康診査受診率	%	50.3	60.0
特定保健指導実施率	%	80.9	80.0
国民健康被保険者一人あたりの医療費	千円	518	475
後期高齢者医療一人あたりの医療費	千円	1,134	977

(具体的な事業) ・健康増進事業 ・健康ポイント事業 ・病院群輪番制病院運営事業  
 ・救急医療対策事業 ・老人クラブ活動推進事業 ほか

#### ④デジタルの力を実感できるまち

- 茨北町防災・情報配信システム「れいほくよかなび」の利用促進、住民サービスを重視した情報発信力を強化します。
- マイナンバーカードを普及促進し、「書かせない窓口」や証明書コンビニ交付サービスなどその利活用を進めます。
- AI チャットボットやSNSサービスを利用した行政手続きのオンライン化を進めます。
- クレジットカードやQRコード等の電子決済によるキャッシュレス化を進めます。
- 光通信網を活用した新たな住民サービスを検討します。
- 統合型GISの公開により、町民サービスの向上に努めます。
- スマートフォンの利用方法やSNSの使い方などの講習を行います。
- 農林水産業や観光業など様々な分野におけるデジタル化の推進を図ります。

重要業績評価指標 (KPI)	単 位	現状値 (令和5年度)	目標値(令和11年度)
高速インターネット接続サービス加入件数	件	1,440	1,545
「れいほくよかなび」アプリダウンロード数	件	2,659	4,000
証明書コンビニ交付サービス利用率	%	－ (実績なし)	15

(具体的な事業) ・町内情報通信網当維持管理事業 ・マイナンバーカード交付等事業  
 ・証明書等コンビニ交付サービス事業 ほか



## 第3章 効果検証等の実施

### 1. 取り組み体制

効果的な戦略を策定し、着実に実施していくためには、第2章で設定した数値目標等を基に、実施した施策・事業の効果を検証し、必要に応じて本戦略を改訂するという一連のプロセスを実行していく必要があります。

本戦略の策定及び進行管理については、町長を本部長とする「苓北町まち・ひと・しごと創生本部」が行い、詳細な調査研究については「苓北町まち・ひと・しごと創生ワーキング部会」にて行い、地方創生の実現に向けて、課題等の認識共有を図りながら今後の取り組みを推進します。

### 2. 効果検証等の実施

本戦略では、産業界、行政機関、教育機関、金融機関などの関係者で構成する「苓北町振興計画審議会」において、PDCAサイクル（※）により、設定された数値目標及び重要業績評価指標（KPI）等を基に実施した施策・事業の効果を検証し、検証結果を踏まえ見直しを行い、必要に応じて改訂を行います。

また、広く住民等への説明責任を果たす観点から、KPIの進捗状況や検証結果についてはホームページ等で公表します。

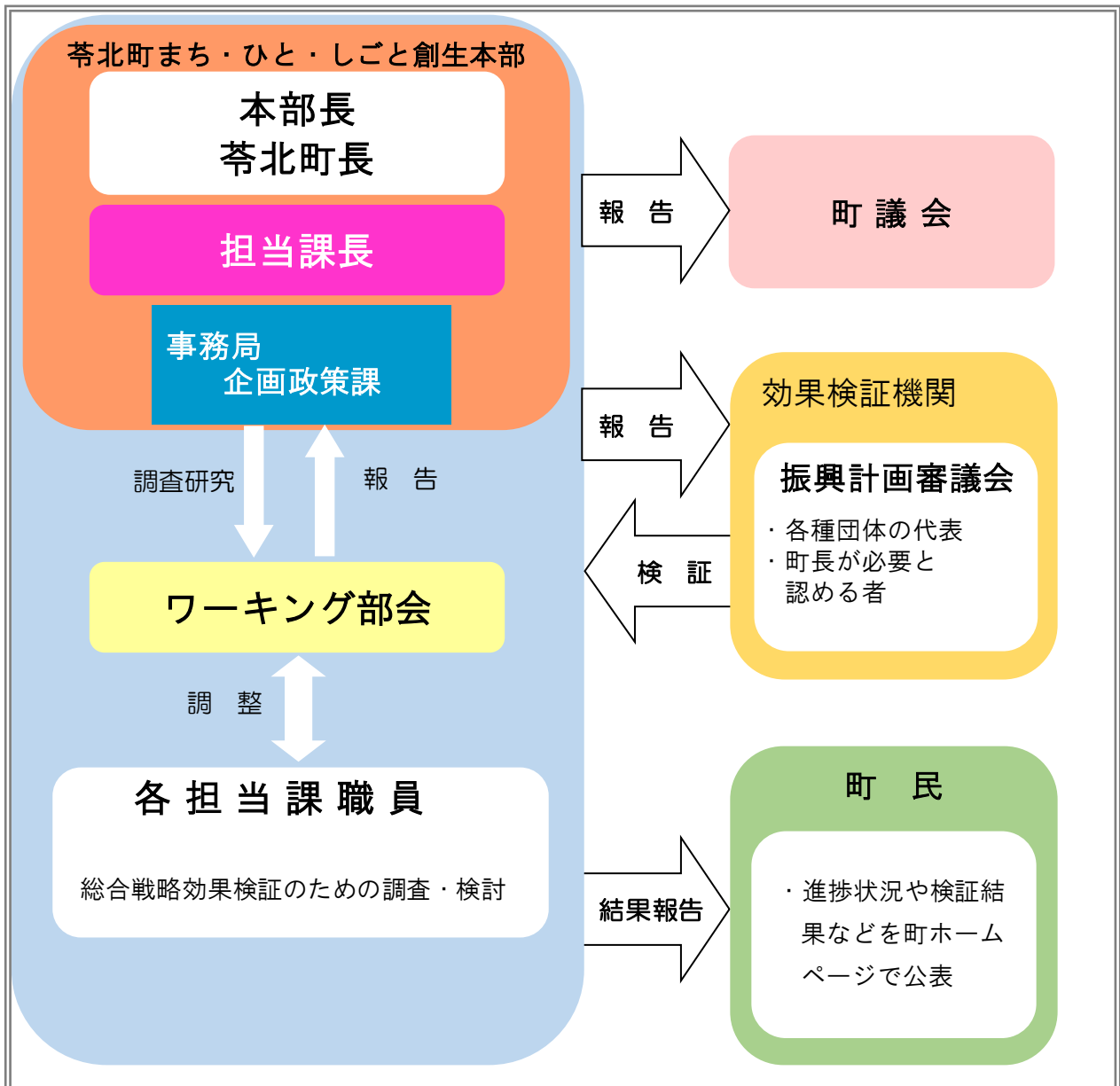
#### PDCAサイクル

Plan-Do-Check-Action の略称。

Plan（計画）、Do（実施）、Check（評価）、Action（改善）の4つの視点をプロセスの中に取り込むことで、プロセスの不断のサイクルとし、継続的な改善を推進するマネジメント手法のこと。

Plan-Doとして効果的な地方版総合戦略の策定・実施、Checkとして地方版総合戦略の成果の客観的な検証、Actionとして検証結果を踏まえた施策の見直しや地方版総合戦略の改訂を行うことが求められる。

取組み体制は以下のとおりです。



デジタル田園都市国家構想の実現に向けた  
第3期苓北町まち・ひと・しごと創生総合戦略

---

発行：苓北町

編集：苓北町役場 企画政策課

住所：〒 863-2503 熊本県天草郡苓北町志岐 660 番地

電話：0969-35-1111

F A X：0969-35-2454

発行年月：令和7年3月